

第5回「品質保証に係る顧問会」議事録(要旨)

1. 日 時 : 平成17年11月9日(水) 13:30～15:00

2. 場 所 : 日本原燃(株) 東京事務所(物産ビル別館6階) 第一会議室

3. 出席者

(1) 顧 問

(主 査) : 高橋 八戸工業大学長

(委 員) : 猪原 大阪電気通信大学教授

小林 (株)日本航空インターナショナル総合安全推進室副室長
兼安全補佐

新堀 東北大学助教授

(五十音順)

(2) 日本原燃

(同席者) : 兒島社長, 平田副社長, 峰松副社長,
磯部品質保証室担任・安全技術室担任,
入江再処理事業部再処理副工場長,
吉澤再処理事業部再処理計画部副部長,
中島再処理事業部技術開発研究所課長,
村上品質保証室長, 尾川品質保証室副室長,
新沢品質保証室品質保証部長

(事務局) : 中村品質保証室副部長

4. 議事要旨

(1) 開会挨拶

日本原燃より, 開会の挨拶を行った。

(2) 社長挨拶

兒島社長より, 顧問会の開催にあたり, 現在の日本原燃の置かれている状況の説明を含め挨拶を行った。

(3) 再処理事業所の点検について

日本原燃より, 国からの指示を受けて作成した資料「再処理事業所 点検計画書」等により説明を行った。

(4) 次回の予定

今回は「総合確認試験」が完了し, アクティブ試験に移行するための準備が整った時点で開催することとした。(日程は別途調整)

5. 主なアドバイス他

○再処理事業所の点検について

アクティブ試験開始前の重要な時期をどのように捉えて、どのように点検しようとしているのか。原点に立ち返って点検するというが、「原点」とは、過去に遡った「原点」のみではなく、現時点での根本的なところという意味の「原点」も含めるべきである。

顧客は国のみではない。そこを意識して点検すること。現状の品質保証体制でしっかり点検し、エビデンスをとること。

以上